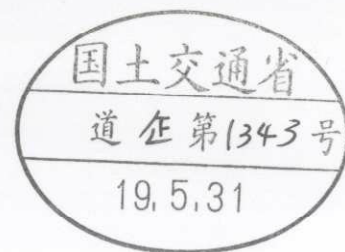


国土交通省道路局長
宮田年耕様



中期的な計画の作成にあたっての
意見書



平成19年5月

野迫川村

意見書

平素は、村行政に対しまして温かい御理解と格別なる高配を賜り、特に道路整備事業につきましては、格別のご配慮を頂き、地域住民共々深く感謝申し上げます。

現在の村の諸問題として、過疎化・高齢化の進行・林業生産活動の低迷・生活環境整備の立ち後れ等があり、深刻な事態となっています。

その中で当村では村の活性化を図るため林業の振興をはじめ観光開発、定住条件の改善等に努力を重ねていますが、これらを実施するためには、交通網の整備が不可欠となっております。

しかしながら、開発の遅れている当道路は山間部が多いため多額の事業費を要し、困難な条件を抱えています。

このような中、道路特定財源の見直しは、道路整備の大幅に立ち遅れた地域の実情を考慮せず、地域の自立を阻害するものであり決して容認できるものではありません。

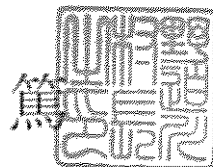
つきましては、地元町村が用地買収等について積極的に協力する所存でございますので、本路線に対する事業費の大幅な増額及び道路整備のための財源の強化を図るとともに、この路線について、一層のご配慮を賜ります。

また、当地域周辺は、豊かな自然景観や多くの文化遺産があり、平成16年7月に「紀伊山地の霊場と参詣道」としてユネスコの世界遺産に登録され、今後、大峰、高野、熊野方面への観光拠点を連係する主要観光周辺ルート確立にますます注目を浴びるものと思われまます。

今後とも、早期整備実現に向け事業推進にご尽力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

平成19年5月8日

野迫川村長 高 田 幸 篤



1. 道路改良事業の促進について

- (1) 国道168号線（大塔町内天辻地内）
- (2) 県道高野天川線（上地内）
- (3) 県道川津高野線（北股地区）
- (4) 村道上垣内立里（立里地内）

村内の道路状況



檜股地区



弓手原地区



県道川津高野線 (幅員3.0m)



県道川津高野線 (幅員3.0m)



-	北股弓手原線
-	林道
-	村道
-	県道
-	国道

道路別延長・割合

道 路	延 長 m	割 合%
林 道	89, 165	50. 2
村 道	37, 050	20. 9
県 道	48, 904	27. 5
国 道	2, 510	1. 4
合 計	177, 629	100. 0

道路交通網

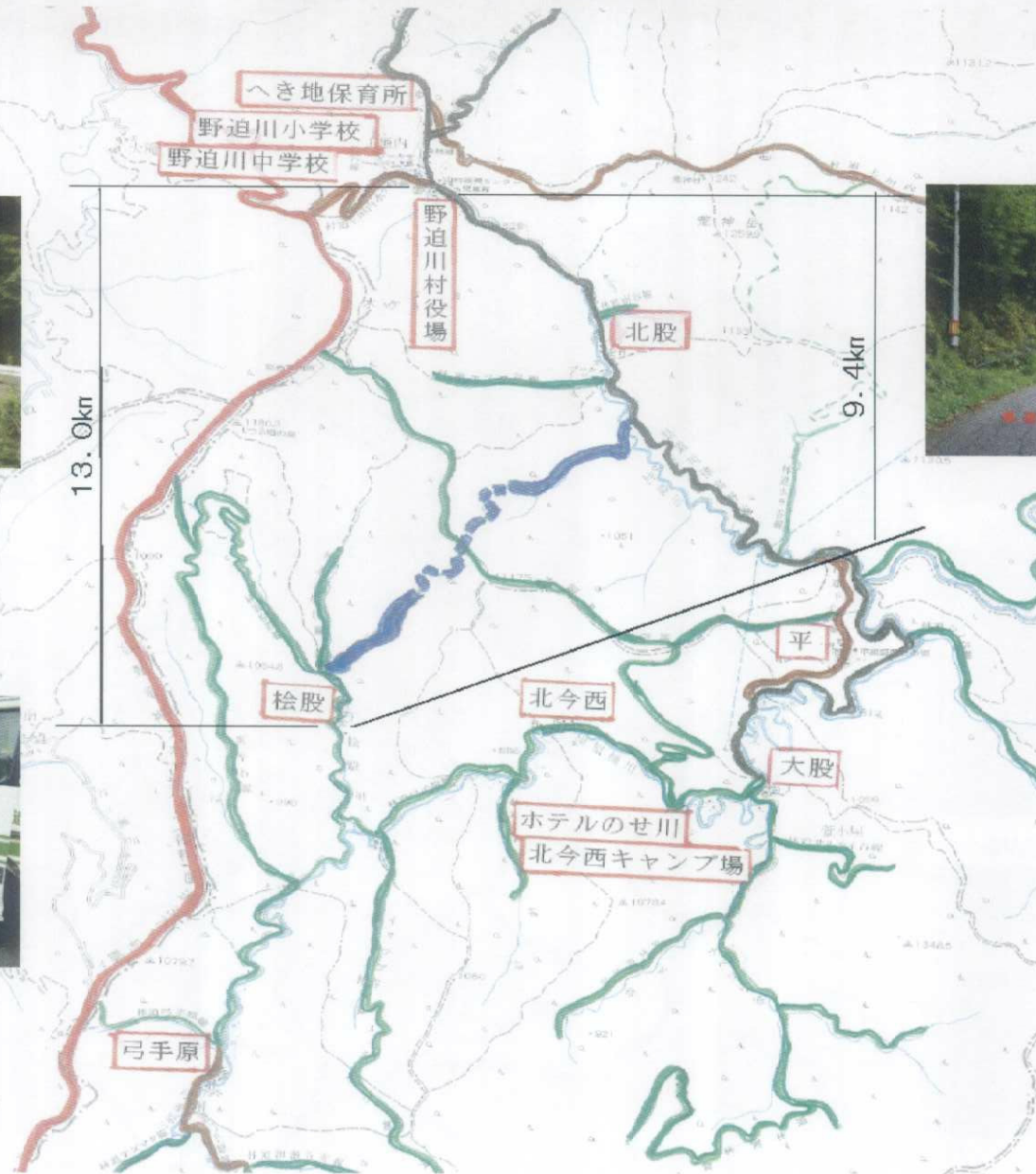
村営バス運行



緊急車両



デイサービス



砂子谷別荘



立里荒神社



熊野古道小辺路



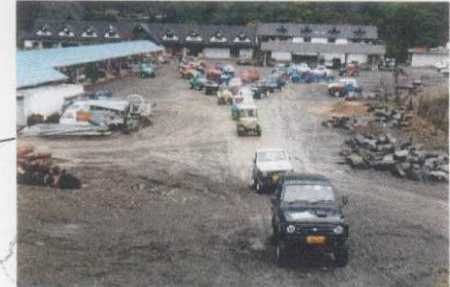
アジコ谷別荘



ホテルのせ川



4WDサーキットコース



ホテルのせ川



4WDサーキットコース

